

歴史
まちづくり
シンポジウム
第3弾

第13回
柳都新潟
古町花街
イベント

全国町並みゼミ 新潟市大会を振り返り

今後の歴史まちづくりを考える

プログラム

1. 「歴史まちづくりに関わる各種制度について」

岡崎篤行

(新潟大学教授、新潟歴史まちづくり推進協議会副会長、新潟まち遺産の会副代表)

2. 報告とパネルディスカッション
「全国町並みゼミ分科会を振り返りと今後の展望」

報告とパネラー：各分科会担当団体の方々

コーディネーター：大倉宏

(砂丘館館長、新潟歴史まちづくり推進協議会会長、新潟まち遺産の会代表)

モデレーター：岡崎篤行(前掲)

2023 **3/4** 土 14:00~16:30
受付開始 13:30

会場：砂丘館 新潟市中央区西大畑町5218-1

* 駐車場はありません。公共交通機関等をご利用ください。

* 新潟市西堀地下駐車場をご利用の方は駐車券提示で1時間分の無料券を差し上げます。

定員：会場 25名 別途オンライン参加可能
参加費：無料(要申し込み)

* 申し込みの際に参加する希望方式をお伝えください。

* 満席となった場合はオンラインでの参加をお願いします。

お問い合わせ・お申し込み：

伊藤純一アトリエ(新潟まち遺産の会事務局)

Eメール：chanoma@machi-isan.sakura.ne.jp

FAX：025-384-0844



昨年(二〇二二年)六月に開催された第四十五回全国町並みゼミ新潟市大会では、全国から参集した歴史まちづくり関係者と中央区の港町ゆかりの場所、下町、上古町、古町花街、西大畑・旭町、沼垂・天明町などを歩き「歴史都市新潟」を探索するとともに、分科会では歴史を生かした魅力ある町の姿をどう磨いていったらよいかを「港町と水辺のまちづくり」「住民による町並み保全制度の選択」「花街のまちづくりと文化的景観」「歴史的環境と芸術文化」「門前町の商店街に若者が係わる理由」「路地のある町をどう安全に、魅力的にしているか」の六つのテーマで話し合いました。さらにオンラインツアーでは袋津、北方文化博物館、白根、小須戸、岩室、中原家(赤塚)などをめぐりました。

分科会で熱く語られた内容をゼミの参加者とともに振り返り、これからの新潟市の歴史まちづくりの方向や手法について考えます。

主催：新潟歴史まちづくり推進協議会、新潟まち遺産の会、古町花街の会 共催：新潟大都市計画研究室

後援：NPO法人全国町並み保存連盟、新潟県まちなみネットワーク、(公社)新潟県建築士会、(公社)日本建築家協会関東甲信越支部新潟地域会、新潟商工会議所、新潟中心商店街協同組合、新潟古町まちづくり株式会社、新潟三業協同組合、柳都振興株式会社